TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

主は王である 経済的な難題!?
ヤコブの手紙 1 章 9-12 節

2022 年 9 月 24 日&25 日
余沢 武 牧師

I. はじめに
こんにちは。今日もヤコブのシリーズを続けます。来週はジョエル牧師がメッセージを届けてくれます。
ヤコブは言いました。さまざまな試練に遭ったときは、この上ない喜びと思いなさい。試練は「忍耐」を生み、そして「忍耐」は「成熟」を生み、そして私たちを「完成」させてくれます。

しかし、私たちはそうするために、神に「知恵」を求め「疑わない」ことが必要であることも学びました。そうすれば、神は私たちを助けてくださいます。今日は初期のクリスチャンが苦労したある種の試練、私たちも苦労しているもの---「お金」について、見ていきましょう。その前に、祈りましょう。

II. 経済的な難題！？
(1) 謙虚な境遇
ヤコブの手紙 1:9 を見てみましょう。「貧しい境遇にあるきょうだいは、高くされていることを誇りなさい。」

「謙虚な境遇」とは、「身分の卑しい」とか「貧しい」という意味で、ここでは主に「貧しい」ことについてです。

初期のクリスチャンの多くは経済的に貧しかったのですが、ある者は、イエスへの信仰ゆえにそうなりました。その貧しさのために、彼らは軽蔑され、他の人より“劣っている”とみなされました。実際、彼らも自分自身を他の人より劣っていると思っていました。

しかし、ヤコブは、「いいえ、あなたはあなたの境遇を誇るべきです。」「あなたは自分が神の目に高く評価されていることを喜ぶべきです。」と言っています。いかに神の価値観と世の中の価値観は違うのか見てください。

先日、家にいるときある考えが浮かびました。もし私たちが家を出て、私たちの家に誰かを住まわせ、あなたが不要なものは捨ててくださいといったなら、私が大切にしているものはほとんど、おそらく捨てられてしまうだろうと思いました。
例えば:
我が家の棚の一角に、動物、ラーメン、餃子、寿司の形をしたバラバラにできる小さな消しゴムの瓶が置いてありますが、使い道がないと思って捨てられてしまうかもしれません。
私の本棚に、フラッグフットボールをしている男の子の小さなフィギュアがあります。これは粘土で作られています。間違いなく、これも捨てられるでしょう。
私の机の上に、安っぽくて、埃をかぶった映画「スター・ウォーズ」に登場するドロイド「BB-8」の小さな金属製のフィギュアがあります。これも捨てられてしまうかもしれません。

これらの物は、他の人にとっては何の意味もなく、埃をかぶっているだけで役に立たない物のように見えるでしょうが、実は私にとって最も大切なものなのです。
娘が小さい頃、東急ハンズでよく一緒に選んだ消しゴムです。彼女はとても楽しそうでした。
息子が中学生の頃、フラッグフットボールをやっていて、私は粘土で息子のフィギュアを作りました。それは彼によく似ています。
家族で初めて 4D 映画を観に行った時に、私たちは家族の思い出となるように、小さな BB-8 のフィギュアを買いました。

他の人には全く無駄なものに見えるかもしれません。でも、私にとっては価値があり、私の家族の大切な瞬間を象徴している物たちなのです。

「貧しさ」にあるクリスチャンも同様です。人々は彼らを役立たずで劣っていると見るかもしれません。しかし、彼らは神にとって、神の御子の大切な性質を反映する、価値ある存在なのです。事実、「貧しさ」を通して、彼らは神の御子の性質を育んでいました。

「貧しさ」ゆえに、彼らは･･･。
「知恵」と「助け」を求めて神に叫んだ。

彼らの希望を神に預けた。主の全面的な助けは約束されていると信じた。
信仰により、神の指示と御言葉に従った。
これらを通して、彼らは成熟し、御子の性質を身に着けるようになり、神の目には価値あるものとなった。

ヤコブは言っています。「もしあなたが貧しさに苦しんでいるのなら、そのことを誇るべきです。そのことを喜びなさい。」

(2)富んでいる者
10節:「富んでいる者は、低くされていることを誇りなさい。富んでいる者は、草花のように消え去るからです」
大多数のクリスチャンは「貧しいもの」でしたが、「富んでいる」クリスチャンもいました。ヤコブは、彼らもまた「誇り」「喜ぶ」必要があると言ったのです。
どんな状況で？「低くされている」ときに。なぜ？「富んでいる者は、草花のように消え去るからです。」

彼はこう説明しています。**11節:「太陽が昇って熱風が吹きつけると、草は枯れ、花は散り、その美しい姿はうせてしまいます。同じように、富んでいる者も、その旅の半ばで消えうせるのです」**

パレスチナでは、春になると野原が花で覆われます。それは、とても美しくて華やかでみんなに愛されています。そこに突然、シロッコと呼ばれる猛烈な熱風が吹いてきます。あなたがそこは本当に素晴らしいと思った途端に、その全てが枯れてしまいます。そして、そこには何も残らないのです。

富んでいる者と同じです。彼らは多くの買い物で忙しいでしょう。彼らはとても有能で才能があるように見えて、皆に愛されます。あなたが彼らは本当に素晴らしいと思った途端に、死んでしまうのです。後には何も残らないのです。

ヤコブは言います、裕福なクリスチャンはこれを知るべきだと。彼が考えていた財産やそれに伴う成功や名声は、すべて幻想なのです。本当に何の意味もないのです。「なぜなら草花のように消え去るからです。」もし、それが彼の生きがいなら、彼には何も残らないでしょう。

「成功」や「名声」を伴った「富」は、私たちを破滅させるかもしれない試練なのです。私たちは、富は人生において有利であると考えがちです。しかし、イエスによれば、そうではありません。
マタイ19:23-24で、イエスはこう言っています。
「よく言っておく。金持ちが天の国に入るのは難しい。重ねて言うが、金持ちが神の国に入るよりも、らくだが針の穴を通るほうがまだ易しい。」
ルカ6:20bでは**「貧しい人々は、幸いである。神の国はあなたがたのものである。」**と言っています。
では、お金が問題なのでしょうか？ いいえ、マタイはそのことを**マタイ5:3**で明らかにしています。**「心の貧しい人々は、幸いである。天の国はその人たちのものである。」**

「心の貧しさ」が私たちを神に向けるのです。私たちが完全に無力であり、貧しい者のように神に向かって「私はまったく無力です、神様、あなたは私の唯一の希望です。どうか私を助けてください。」と叫ぶ。そしてそれは「無力感」と「謙遜」を通して、私たちの人生に神が関わってくださることを招くのです。

「富」に関する問題は、私たちが無力であることを自覚する妨げになることです。

クリスチャン作家のジェームズ・ドブソンの父親の話を覚えていますか。彼の父親は伝道者で、彼が謝礼として受け取ったお金はいつも、必要としている他の牧師に配っていました。

そして、彼の家族はお金が足りなくなると、ひざまずいて祈ったそうです。そして、神様はいつも、生活費と食費をまかなうだけのお金を与えてくださったのです。しかしこのようなことを通して、彼らは神に叫び、神の配慮を信頼し、神に従い、神に待ち望み、クリスチャンとして成熟することを学んだのでした。

「富める者」はこのような経験をしません。これが「富める者」が神を信頼しクリスチャンとして成熟する機会を妨げられています。苦労している理由です。そしてこれは、日本のような豊かな社会が抱える課題でもあります。

だからヤコブは、私たちは「自分の謙虚さを誇りとしなさい」と言うのです。私たちは、自分がお金を持っ

ているために不利な立場に置かれていることを知ったことを喜びなさいということです。そして富や豊かさ、裕福であることについての試練の中で、私たちは謙虚に･･･。
神様に知恵と助けを求める。神様の助けは完全に約束されていることを信じる。神様の指示、御言葉に従う。

1テモテ 6:17-18「この世で富んでいる人々に命じなさい。高ぶることなく、不確かな富に望みを置くのではなく、私たちにすべての物を豊かに与えて楽しませてくださる神に望みを置くように。善を行い、良い行いに富み、物惜しみをせず、喜んで分け与えるように。」

祈りながらこのように行うことで、試練を通して、神が私たちのうちに働いてくださることを待つのです。

（3） 試練に耐える

ヤコブの手紙 1:12:「試練を耐え忍ぶ人は幸いです。その人は適格な者とされ、神を愛する者に約束された命の冠を受けるからです。」

クリスチャンが試練に「耐える」とき、それが「貧しさの試練」であれ「豊かさの試練」であれ、その人は成熟し、冠、神が約束された命を受け取ることができるのです。

キリスト教の信仰とは...
お金を多く持つことでも、少なく持つことでもない。
ある命令に従うか従わないかということではない---たとえ私たちがそれに従おうとするとしても。
富を平等に分配することでも、慈善事業でもない---たとえ私たちが他の人を助けようとするとしても。

「慈善家」と「クリスチャン」を同一視したり、「クリスチャン」よりも「慈善家」の方がよりクリスチャンらしいと言ったりする人がいるのを聞いたことがあります。たしかに、「慈善家」は素晴らしい人たちです。 そして、彼らのような人たちがいることに感謝します。

しかし、クリスチャンであることとは「与える」ことよりもより「懇願する」ことです。ヤコブは、金持ちは「屈辱（低くされていること）」を誇る必要があると言っています。彼らが豊かさに錯覚し、お金に頼ることができるため、神に頼る必要がないと思っていたことを認めることです。

彼らは神に助けを求める必要があるのです。そうでなければ、罪人のままで、赦されることもなく、忍耐を身につけることもなく、成熟することもなく、変わることもなく、いのちをいただくこともないでしょう。

これは私たちの主であり救い主であるイエスを受け入れることから始まります。謙虚にイエスに彼の許しと助けを求めるのです。彼は私たちを許し、そして私たちを富の「幻想」から解放してくれます。私たちを「豊かさの試練」と「貧しさの試練」を通して導いてくれます。今日、彼を受け入れましょう。

聖書によれば、「貧しさ」「豊かさ」どちらも私たちを神のもとに導き、私たちは神の民として成長することができます。ヤコブは、「さまざまな試練に遭ったときは、この上ない喜びと思いなさい。」と言っています。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg3922jp

★クラス 210
スモールグループについて
10 月 8 日（土）13：00～17：00

★クラス 101
メンバーシップクラス
11 月 27 日（日）13：00～17：00

https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1．週末礼拝メッセージ翻訳者
1か月半に1度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語を日本語へ翻訳します。

2．日本語字幕オペレーター
月 1 回～各礼拝の時間（特に 3 時、5 時の礼拝募集）の字幕のページをめくる奉仕です。英語を聞いて日本語がどの翻訳部分かわかる程度の英語力が必要です。操作は矢印キーを押すだけの簡単なものです。

3．日本語字幕作成/オペレーター
月 1 回～土曜日 16 時～
プロプレゼンターというソフトで翻訳された原稿を字幕に落とします。操作は簡単で1回のトレーニングで作成できるようになります。作成に1時間くらいかかります。その後 19 時からの字幕オペレーターもお願いします。

4．日本語レイアウト&印刷（女性募集）
月 1 回～土曜日 16 時～
TBC に来て作業します。この今見ている紙を作成してもらう作業です。ひな形に翻訳された原稿を入れて、読みやすくレイアウトし、印刷してもらいます。MS WORD の操作が分かる方。英語力不要。

連絡先（ひろみ）：
hiromik@tokyobaptist.org